

スマートメーター通信システムに関わる
公募型 RFP 参加募集要領

2013 年 7 月

中部電力株式会社

1 主旨

本要領は、弊社がスマートメーター通信システム構築のために採用する通信機器、通信サーバおよびソフトウェアの調達にあたり、公募により参加者を募集した後、資格審査に合格した参加者から、通信方式および仕様に関する提案をいただき、調達先を選定する一連のプロセス（このプロセスを公募型 RFP (Request For Proposal) といい、以下、本要領では RFP といいます）を概説するとともに、本 RFP の参加希望者が参加申請を行うために必要な手続を定めたものです。

2 提案依頼内容

2.1 提案範囲および見積範囲

2.1.1 仕様提案範囲（図1「提案範囲」部分）

(1) ヘッドエンドシステム

(ソフトウェア開発、開発・保守用サーバ[ハードウェア、ソフトウェア保守含む]、本番用サーバ[ハードウェア、ソフトウェア保守含む])

(2) 無線マルチホップ方式用通信設備

(スマートメーター（通信部）、NAP、リピータ、通信アダプタ)

(3) 1:N 無線方式用通信設備（スマートメーター（通信部））

(4) PLC 方式用通信設備（スマートメーター（通信部）、PLC 親装置）

2.1.2 通信方式適用箇所を選定

弊社供給区域内の地域特性に応じた経済的な通信方式の選定

2.1.3 見積範囲（図1「提案範囲」部分）

2.1.1 および 2.1.2 に基づくトータルコストを算定する。

※詳細は RFP 説明会にてご提示します。

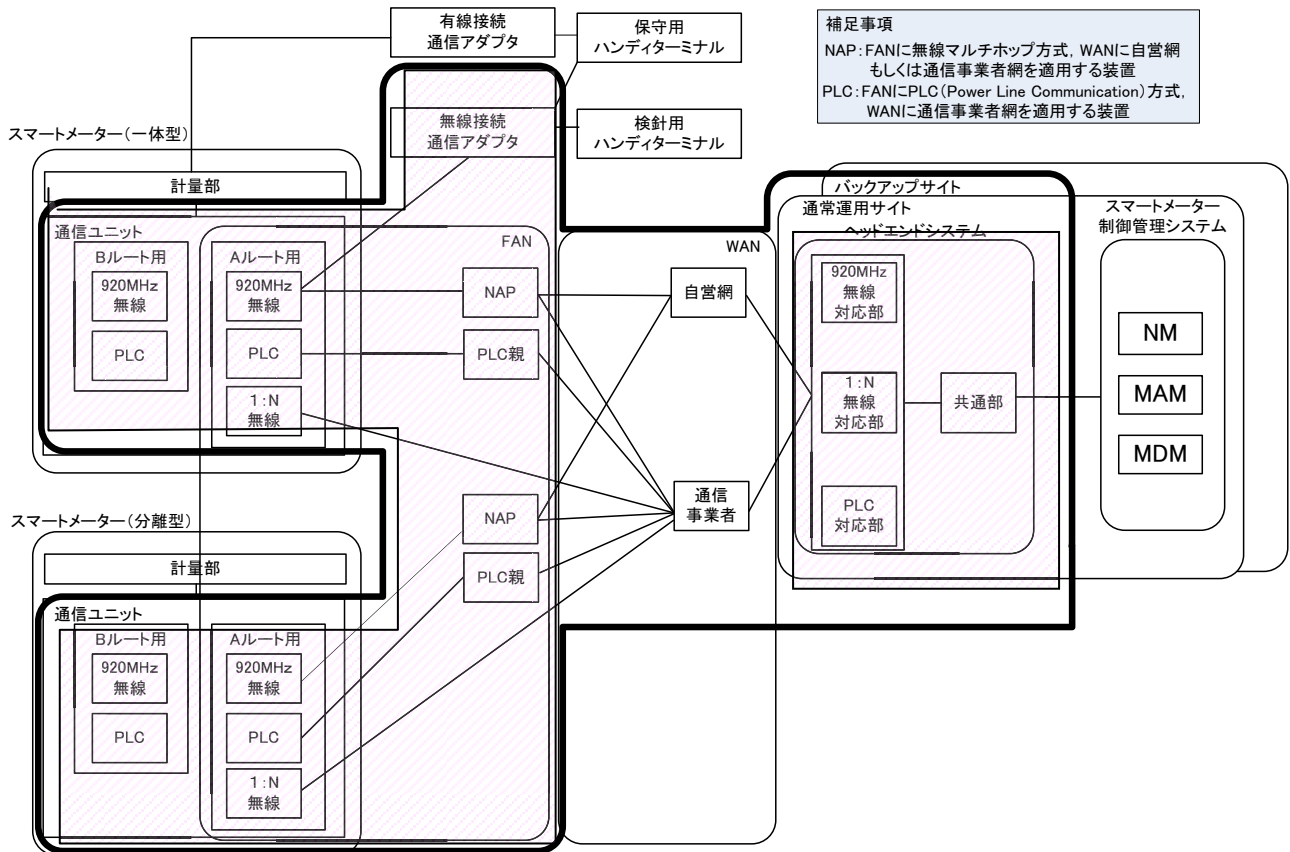




図1 提案範囲（仕様提案範囲 見積範囲）

2.2 通信システムの基本的な要件

本システムは、弊社供給区域内における約 1,000 万口のお客さまと接続されるスマートメーターを運用するための大規模なシステムであり、スマートメーターのデータ収集および制御を確実に実施できることが必要です。また、電力使用量等お客さまのプライバシーに関わる情報を扱うことから、外部からの不正アクセスにより漏洩・改ざんされないよう強固なセキュリティ対策を施すことが必要です。

スマートメーター通信システムは、長期的に運用することから将来の業務要件の追加および変更を容易に行える柔軟性を備えた情報基盤とする必要があります。

2.3 通信システムの機能

システム機能については 8 月中旬に開催する RFP 説明会にてご提示します。

3 参加資格・条件

3.1 参加資格

3.1.1 技術資格

スマートメーター通信システム全体をトータルソリューションとして提案できることを参加資格とし、参加者は以下の条件をすべて満たす必要があります。

- ・ 2.2項に相当する大規模プロジェクトの計画および実施の能力を有すること。
(過去の実績等により判断)
- ・ 以下の①～③のいずれかの条件を満たすこと。
 - ①CMMIレベル3認定を受け、かつこれが継続されていること。
 - ②ISO9001認証を取得し、かつこれが継続されていること。
 - ③国内または海外で大規模なスマートメーター通信システムの構築実績があること。
- ・ ISO27001/ISMS認証を取得していること、またはこれと同等の情報セキュリティ管理システムを確立していること。
- ・ 故障や不具合発生時における弊社社員等からの問い合わせに対し、1日以内に日本語で対応を行うための体制を備えること、また、この体制は、弊社社員などをサポートするために十分な技術レベルを有すること。

3.1.2 その他の資格

参加者は 3.1.1 項の技術資格に加え、以下の条件を満たす必要があります。

- ・ 本事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有すること。
- ・ 反社会的勢力（暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団、その他これらに準ずる者をいう。以下同じ。）に該当しないこと。また、反社会的勢力と関係を有しないこと。

3.2 参加条件

3.2.1 調達先複数化への対応

通信機器および通信サーバは、コストダウンおよび安定的な調達の実現を図るため、平成 29 年 4 月納入分から、弊社が複数メーカーから調達できることを前提とします。

無線マルチホップ方式、1:N 無線方式および PLC 方式の通信機器（スマートメーター（通

信部), NAP, PLC (親), リピータ, 通信アダプタ) については, 開発開始から平成 29 年 3 月納入分までは, RFP により選定された参加者を調達先とします。平成 29 年 4 月納入分以降については, 弊社が直接 2~3 社以上による競争発注を行うことができるよう、各機器の調達先を拡大するための環境整備を行うことを求めます。

3.2.2 知的財産権等

知的財産権 (特許権, 実用新案権および意匠権 (特許, 実用新案登録および意匠登録を受ける権利を含む) ならびに著作権。以下同じ) の取扱や条件に関しては, 以下に示す内容をあらかじめご了承くださいませ。その他の知的財産権に関する取扱や条件については, 今後の本 RFP の過程において別途提示します。

- ・弊社に採用された通信機器の仕様に, 参加者が単独で保有しまたは他社と共有する知的財産権にかかる発明等 (発明, 考案, 意匠の創作または著作物。以下同じ) が含まれる場合は, スマートメーター通信システムを構成する各機器の調達において, 当該発明等の実施 (著作物においては利用) について, 新規参入を希望する他企業に対して非差別的かつ合理的な条件で許諾していただきます。
- ・弊社に採用された通信機器の仕様に含まれる発明等にかかる知的財産権の許諾についての上記の協議は, 当該参加者と許諾を希望する他企業との間で直接行っていただきます。

3.2.3 弊社から提供する資料の取り扱い

RFP 説明会実施時に, 弊社から提案依頼書 (別添資料(*1)含む) を, 書面, 一部電子データにて提供します。機密情報保護のため, 資格審査合格者には添付書類の「機密保持に関する誓約書」を提出いただく必要があります。また, 弊社から提案依頼書 (別添資料(*1)含む) 以外の情報を提供する際には, 別途機密保持に関する手続を行っていただく場合があります。

(*1)提案作成に必要と考えられる弊社設備に関する情報など

3.2.4 貴社から提供された資料の取り扱い

RFP の手続の中で, 弊社へ提出された書類 (参加申請書類, 提案書, 見積書およびプレゼンテーション資料等) は, 理由の如何を問わず返却いたしかねますので, ご了承ください。

3.2.5 RFP の手続に要する費用

RFP の手続に要する費用は, 全て参加者の負担とさせていただきます。

- ・参加申請書類の作成および提出に要する費用
- ・RFP説明会への参加に要する費用
- ・提案書の作成および提出, プレゼンテーションの実施に要する費用
- ・技術検証 (POC) の実施に要する費用 等

3.3 その他

今回の RFP にかかる調達の内容, 契約の条件等は, 本要領に記載されているものに限定されるものではありません。また, 弊社が必要と認める場合には, 4 項のフローの変更その他本要領に記載される条件等の変更を行うことがあることについて, あらかじめご了承ください。

4 RFP 全体のフロー

参加者の公募から調達先決定までの流れ（フロー）は以下のとおりです。（図2参照）

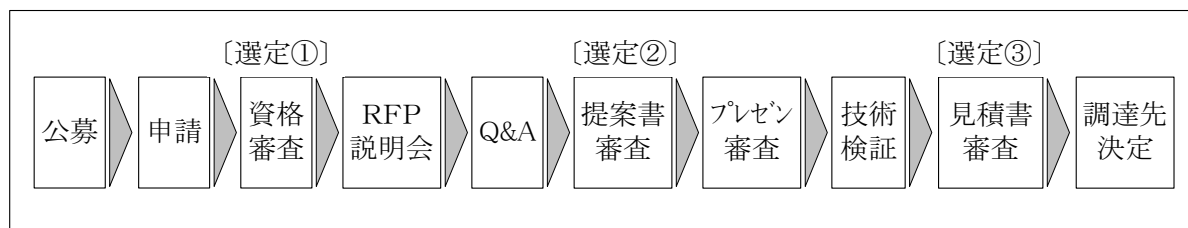


図2 公募から契約までのフロー

5 RFP 説明会開催までのスケジュール

5.1 参加申請

5.1.1 参加申請期間

平成 25 年 7 月 22 日（月）～平成 25 年 7 月 26 日（金）

5.1.2 必要書類

- ①スマートメーター通信システム 公募型RFP応募用紙
- ②参加資格（技術要件）申請書（スマートメーター通信システム）
- ③最新の会社概要，決算報告書（最新の3年間）※

※資機材取引および業務委託取引について弊社の取引会社として登録済の場合は③の書類を提出していただく必要はありません。

5.1.3 提出方法

「スマートメーター通信システム 公募型RFP応募用紙」「参加資格（技術資格）申請書（スマートメーター通信システム）」をE-mailで提出していただいた上で、「スマートメーター通信システム 公募型RFP応募用紙（押印したもの）」「最新の会社概要，決算報告書」を平成25年7月26日（金）日本時間17時必着で郵送くださいますようお願いいたします。

①E-mail送付先

Chuden.Smartcom@chuden.co.jp

②書類郵送先

〒461-8680 愛知県名古屋市中区東新町1番地

中部電力株式会社 資材部 購買契約グループ スマートメーター通信担当 宛

5.1.4 その他

参加者は、弊社から提供される提案依頼書の内容に基づいて、必要な企業と協力し、提案書の作成を行っていただきます。なお、RFPの参加申請時点では、協力企業の特定は不要です。

また、提案書作成に必要な弊社の情報（設備情報など）は、RFP説明会時に提案依頼書と併せて提供します。提供する情報に関する相談・協議は「Q&A」のプロセスにおいて行います。

5.2 資格審査

5.1.2 項の必要書類に基づき、弊社で資格審査を公平かつ厳正に実施します。その結果を平成 25 年 8 月 2 日（金）日本時間 17 時までに、弊社から電子メールにてお知らせします。資格審査に合格された参加者は添付書類の「機密保持に関する誓約書」を平成 25 年 8 月 19 日（月）日本時間 17 時必着で郵送くださいますようお願いいたします。

5.3 RFP 説明会

RFP の説明会を下記のとおり実施します。

5.3.1 参加資格

5.2 項の資格審査に合格し、「機密保持に関する誓約書」を提出した参加者

5.3.2 実施日

平成 25 年 8 月 20 日（火） 予定

※実施日時および実施場所は、説明会開催のご案内と併せてお知らせします。

5.3.3 内容

通信機器・ヘッドエンドシステムの仕様に対する要求事項および提案書作成要領について説明します。また、提案書作成にあたって必要な情報を提示します。

5.3.4 その他

説明会へのご参加は、各社 2 名までとさせていただきます。

なお、RFP 説明会へのご案内以降に、説明会への参加または提案書の提出を辞退される場合は、任意の書式で書面によりご連絡ください。

6 説明会以降の手續

4 項のフローに基づく選定および調整等を経て、調達先を選定します。スケジュールの詳細は、RFP 説明会時に提示します。

[添付書類]

- ・スマートメーター通信システム 公募型RFP応募用紙
- ・参加資格（技術資格）申請書（スマートメーター通信システム）
- ・機密保持に関する誓約書

[RFPに関するお問い合わせ先]

お問い合わせは、原則として電子メールにてお願いします。

メールアドレス：Chuden.Smartcom@chuden.co.jp

※土日・祝日のメールでのお問い合わせについては、翌営業日以降にご対応させていただきます。あらかじめご了承ください。